

2024年 2月21日 水

13時 ▶ 16時 (開場12時30分)

釧路市観光国際交流センター

1階 大ホール 釧路市幸町3番3号

【入場無料】

釧路市は、ひがし北海道の

中核都市として圏域人口30万人

を支える行政、教育、文化、情報、交通などの高次都市機能が集積しています。特に都心部は、高度経済成長期にかけて、釧路駅を核に人口増加や自動車社会の到来に対応した社会基盤整備が進み、多くの人が往来するひがし北海道の拠点として栄えてきました。

しかしながら、人口減少・超高齢社会の到来、都市の郊外化など様々な要因により、都心部にかつての人の往来がなくなっています。

市では、このような状況に対応するため、鉄道高架を基本に、都心部を自動車優先から人と公共交通中心の空間に再生することを目指し、人々が居心地よく歩き、留まることができる空間のあり方を検討しています。今回のフォーラムは、昨年の秋に開催した「居心地がよく、人々が集う空間デザインを考える市民ワークショップ」での議論を踏まえ、今後再整備する駅周辺に多様な場を創出すること（**プレイスメイキング**）の有用性や、様々な活動を促す環境づくりなどについて、市民の皆様と共に考えることを目的に開催いたします。

第3回

# 釧路都心部まちづくりフォーラム

多様な過ごし方で暮らしを豊かにするまちづくり

01

報告 (13時05分～)



釧路都心部に多様な居場所を生み出す

高野 伸栄 氏

- ・北海道大学大学院 工学研究院土木工学部門 教授
- ・釧路都心部まちづくり推進協議会(準備会) 座長

基調講演 (13時20分～)



プレイスメイキング  
— 愛したくなるまちの日常をつくらう

三谷 繭子 氏

- ・(株) Groove Designs 代表取締役
- ・認定NPO法人日本都市計画家協会 理事

Access



当日の同時刻に、  
フォーラムの様態を  
YouTubeでライブ配信  
します(無料)

QRコード

<https://www.youtube.com/channel/UCqcx4cizQT592MiWqp1m3kQ>

お問い合わせ |  
釧路市都市整備部  
都心部まちづくり推進室 0154-65-7612  
釧路商工会議所 0154-41-4141  
(主催) 釧路市 (共催) 釧路商工会議所  
(後援) 北海道新聞釧路支社  
釧路新聞社

02

パネルディスカッション (14時～)



今 佐和子 氏



佐藤 明彦 氏



小野寺 理江 氏

テーマ

多様な過ごし方を叶えるために、今できることと  
将来のまちづくり —プレイスメイキングを例に

コーディネーター

Coordinator

高野 伸栄 氏 | 北海道大学大学院教授

パネリスト

Panelist

三谷 繭子 氏 | (株) Groove Designs 代表取締役

今 佐和子 氏 | 国土交通省 都市局 都市政策課 課長補佐

佐藤 明彦 氏 | (一社) 釧路観光コンベンション協会DMO推進室

小野寺 理江 氏 | 釧路市地域おこし協力隊

ご参加方法 (事前の申し込みが必要です)

2024年 2月14日 水 までに、メールにて、お名前(ふりがな)を記入の上、申し込みください。

あて先 ekiforum@city.kushiro.lg.jp



- 12:30 開場
- 13:00 開会・主催者挨拶 | 釧路市長 蝦名 大也
- 13:05 報告 | 釧路都心部に多様な居場所を生み出す  
北海道大学大学院 工学研究院土木工学部門 教授 高野 伸栄 氏
- 13:20 基調講演 | プレイスメイキング — 愛したくなるまちの日常をつくろう  
(株) Groove Designs 代表取締役・認定NPO法人日本都市計画家協会 理事 三谷 繭子 氏
- 14:00 パネルディスカッション  
テーマ 多様な過ごし方を叶えるために、今できることと将来のまちづくり — プレイスメイキングを例に
- 16:00 閉会

## Profile



Coordinator 高野 伸栄 氏

- ・北海道大学大学院  
工学研究院土木工学部門 教授
- ・釧路都心部まちづくり推進協議会(準備会)座長

1960年小樽市生まれ。  
1983年北大工学部卒業後、建設省入省、東北地方建設局勤務。  
1989年北大工学部土木工学科助手、1999年同助教授、同大学院公共政策学連携研究部教授を経て、2017年から北大公共政策大学院長。2021年4月から現職。  
北海道総合都市交通体系調査協議会座長や北海道地方交通審議会会長などを歴任。  
釧路市のまちづくりにも深く関わり、現在は、釧路都心部まちづくり推進協議会(準備会)の座長やRINK釧路まちづくり交通戦略会議の進行役を務める。



Panelist 三谷 繭子 氏

- ・(株) Groove Designs 代表取締役
- ・認定NPO法人日本都市計画家協会 理事

筑波大学芸術専門学群デザイン専攻卒業、同大学院人間総合科学研究科修了(デザイン学修士)。  
都市計画コンサルタントとして土地区画整理事業等の大規模開発への従事を経て、2017年にGroove Designsを創業。  
全国各地でまちなかのプレイスメイキングプロジェクト、地域のビジョンづくりなど地域主導のまちづくりを支援している。リアルな場での支援とともに、まちづくり現場のDX事業として、共創まちづくりデジタルプラットフォーム「my groove」の開発・社会実装に取り組んでいる。また、2022年末に地元である広島県福山市にUターンし、家業である建設会社・大和建設株式会社にも参画。自ら地域に根ざした活動を実践すべく奮闘中。  
生粋の末っ子気質。1986年生まれ。



Panelist 今 佐和子 氏

- ・国土交通省  
都市局 都市政策課 課長補佐

IT企業でサービスの企画・営業を4年務めて、2014年国土交通省に転職。  
新潟国道事務所勤務やインフラツーリズムなど観光政策担当を経て、2018年都市局街路交通施設課に配属。車中心から人中心、ウォークアブルなまちづくりを全国に広める政策に携わる。2021年より関東地方整備局都市整備課長を経て、2023年より現職。  
プライベートでは住民として栃木県小山市のまちづくりに参画し、大人も子ども(特に3歳6歳)も双方が楽しめる公共空間活用に挑戦中。



Panelist 佐藤 明彦 氏

- ・(一社)釧路観光コンベンション協会  
DMO推進室
- ・フォトグラファー

1987年生まれ。釧路市出身。  
釧路観光コンベンション協会では、観光地域づくり法人の事業として釧路市街地での着地型観光体験商品の企画から事業者の合意形成、体験ツアーの企画運営を行う。釧路湿原を中心とした自然のフィールドでは、文化や歴史、自然体験を軸としたアウトドアスタイルの滞在型の観光商品開発に取り組む。  
また、写真家として野鳥を中心とした野生動物や風景のほか、人々のライフスタイルに着目した撮影活動を北海道中で展開している。個展開催等も多数。  
「居心地がよく、人々が集う空間デザインを考える市民ワークショップ」に参加。



Panelist 小野寺 理江 氏

- ・釧路市地域おこし協力隊

釧路市生まれ。  
ICSカレッジオブアーツ卒業。英国国立ノッティンガムトレント大学 BA取得後、アトリエ系建築設計事務所にて公共施設やマンション・一戸建ての設計などを担当し、まちづくりに興味を持つ。  
釧路へUターンし、釧路市地域おこし協力隊としてデジラポにてこどもたちと関わる。「居心地がよく、人々が集う空間デザインを考える市民ワークショップ」に参加。